

A・ロイド＝ウェバー作品の中で最も美しいとされる旋律にのせて、
劇団四季が贈る、大人のラブストーリー。

ミュージカル

アスペクトズ オブ ラブ

恋はすべてを変える

演出：浅利慶太 作曲：アンドリュー・ロイド＝ウェバー 作詞：ドン・ブラック／チャールズ・ハート

原作：デビッド・ガーネット／Original London Production by THE REALLY USEFUL GROUP

7月16日 月・祝 開幕 京都劇場

恋は媚薬か、劇薬か。

Andrew Lloyd Webber's Musical

Aspects of Love

関西から
文力
POWER OF
CULTURE

主催：劇団四季/JR西日本

協力：京都新聞社/京都市交通局/近畿日本鉄道/京阪電気鉄道

後援：京都府/京都市/京都府教育委員会/京都市教育委員会/京都商工会議所

劇団四季

運命を変える出逢いがある。忘れられない恋もある。だから人生は甘く、ほろ苦く、豊かな香りに満ちている――。

3世代5人の男女がおりなす、めくるめく大人の恋模様。甘くせつなく心に沁みる歌と共に、心酔わせるひとときを、あなたに。